

—エコアクション 21—

# 環境活動 レポート

“一人ひとりの心にエコの精神を”

群馬セキ販売株式会社

作成：2012年8月

対象期間：2011年1～12月

---

## 目次

◇企業理念	-----	2
◇環境方針	-----	2
◇事業活動の概要	-----	3 ~ 5
◇環境活動の実施体制	-----	5
◇環境活動	-----	6
◇環境目標の設定(単年度・中長期)	-----	7
◇2011年環境活動取組結果	-----	8
◇環境負荷「表・グラフ」	-----	8 ~ 15
◇2011環境活動の取組評価	-----	15
◇今後の認証登録について	-----	15
◇総評「代表」	-----	16
◇環境関連法規への違反、訴訟の有無	-----	17
◇EA-21 スローガン	-----	17

## 企業理念

私たち群馬トセキは、農業機械と農業関連商品(製品)の販売やアフターサービスを通じて、季節の移り変わりや、太陽と水、そして、大地の恵と言った地球の自然と深く関わる農業と共に生きております。私たちは農業を支援することで日本の食を守り、より安全な食材を消費者に供給する一端を担うことが使命であると考えております。そのために環境に優しい事業活動を行うとともに、我々の事業活動が、地域社会や地球環境と深く関わり合っていることを認識し、お客様や地域との相互信頼のもとに、事業活動を通じて環境の維持、改善に積極的に取り組み、考え、行動することで、環境に対する継続的改善を実行することを目指します。

## 環境方針

- 1、環境に関連する法規制等を遵守します。
- 2、環境マネジメントシステム(EA-21 の考え方)を効果的に運用し環境問題のリスクを回避します。
- 3、環境保全のため、次の重点事項の取り組みを行います。
  - 1) 当社本社事務所にかかる資源・エネルギーの削減に取り組みます。
  - 2) 廃棄物の削減に努めます。
  - 3) 水使用量の抑制と適正使用に努めます。
- 4、当社本社事務所の環境レポートを公表し、環境システムを継続的に改善しながら環境コミュニケーションの積極的なレベルアップを行います。
- 5、農業の環境に及ぼす影響を農業機械・資材の販売を通して最小限に抑えるための支援を行っていきます。

この環境方針は、要求があった場合、社外の人にも公開します。

平成 24 年 4 月 1 日  
群馬トセキ販売(株)最高責任者  
代表取締役 木村 英男

## 事業活動の概要

### (1) 事業社名及び代表者名

群馬中セキ販売株式会社

取締役社長 木村英男

### (2) 所在地

群馬県前橋市天川大島町116番地



### (3) 営業拠点

前橋営業所	前橋市天川大島町 116
高崎営業所	高崎市木部町 356-1
太田営業所	太田市西本町 40-35
嬭恋営業所	吾妻郡嬭恋村大笹 188-1
伊勢崎営業所	伊勢崎市連取町 1815
渋川営業所	渋川市半田 2730-3
館林営業所	邑楽郡板倉町西岡 400-1
宮城営業所	前橋市柏倉町 371-1
赤堀営業所	伊勢崎市赤堀今井町二丁目 1286-5
昭和村営業所	利根郡昭和村糸井 6441-40
西部営業所	富岡市藤木日影 257-1
育苗センター	渋川市赤城町栄 793-1
系統推進部	前橋市亀里町 1307-1

## 事業活動の概要

### (4) 環境保全関係の最高責任者・管理責任者及び連絡先

最高責任者 木村 英男 取締役社長  
環境管理責任者 谷木 政夫 取締役常務  
連絡先 電話 027-263-3211  
FAX 027-263-1154

### (5) 事業の規模

設立 昭和 36 年 6 月 5 日  
資本金 4,500 万円  
本社従業員数 27 名(H24/4)  
総従業員数 102 名  
本社事務所延べ床面積 1,163 m<sup>2</sup>

### (6) 事業内容

各種農業機械、公園緑地管理機械の販売 修理  
農業資材、肥料、農薬、土壌改良材の販売  
自動車、家電品、健康医療器、格納庫等生活関連商材  
の販売

ライセンスセンター、育苗プラント等の施設推進事業  
コイン精米機事業、コイン無人販売機販売  
損害保険、生命保険代理業務

### (7) EA21 対象組織

本社事務所：認証・登録日：2006 年 3 月 30 日  
本社整備工場（2007 年認証登録）  
前橋営業所（2012 年 3 月認証登録）

### (8) EA21 対象外組織(拡大範囲予定)

今後、順次認証範囲拡大予定  
高崎営業所（2014 年までに登録予定）  
太田営業所（ " ）  
嬭恋営業所（ " ）  
伊勢崎営業所（ " ）  
渋川営業所（ " ）  
館林営業所（ " ）

## (8)EA21 対象組織(拡大範囲予定)

- 宮城営業所( " )
- 赤堀営業所( " )
- 昭和村営業所( " )
- 西部営業所( " )
- 育苗センター( " )
- 系統推進部( " )

## 環境活動の実施体制

最高責任者

|

環境管理責任者

|

推進会議(部門長)

|

事務局・省エネ責任者(担当者)

|

総務部/営業管理部/施設課/販売促進課/特販部/整備工場

## 2011年 環境活動

エコアクション 21 の取組は 2006 年の初年度登録から 2010 年まで中長期目標を設定し取組んできた結果、節約等にマンネリ化が生じ、社員一人一人の自覚と取り組みが薄れてきた事ことから、2011 年は部門長を中心に構成員一人一人が環境への負荷を把握し、環境問題に取り組むことで負荷の軽減を目指した。

取組項目	取組事項(部署)	取組事項(社員)
コピー用紙の管理 再生品の購入 グリーン購入	コピー用紙使用量抑制 コピー、印刷の適正化 ミスコピーの防止 両面コピーの推進 裏面利用の推進 古紙及び再生紙の推進 リサイクル品の推進 グリーン購入の推進	両面印刷、両面コピー 使用済み封筒の使用 ミスコピーの防止徹底 リサイクル可能な商品の購入 リユースできる商品の購入
電力の使用 ガスの使用	使用量の削減 照明機器管理 照明点灯箇所のチェック スイッチの管理 運転時間の適正化 室内温度のチェック 空調機器の管理 自然光を取り入れる工夫	昼休み及び不在時は 必要以外の個所を消す 空調設定温度を夏は、28℃ 冬は 22℃を目安 出入り口、窓の開放禁止 ブラインド、カーテンの使用工夫調整 湯沸し時、タイマーの使用
水の使用	使用量の削減 日常的な節水の推進 月初メーター確認(漏水)	蛇口閉め忘れの防止徹底 使用時の水量の配慮
廃棄物	排出量の抑制 マニフェストの管理 収集場所の整理整頓 処分業者の処理場見学	ゴミの分別
自動車の燃料	使用量の削減 暖気運転の抑制 急発進急加速の抑制 運転記録簿の管理 走行距離の把握管理	アイドリング禁止 アクセルにむら無い優しい運転 運転記録簿の記入
整備工場	近隣住民への騒音、悪臭等の防止 危険物等の使用及び管理 廃油の取扱い 工場内の整理、整頓、清掃	

## 環境目標の設定(単年度・中長期)

項目	目標
地球温暖化防止	エネルギー起源のCO2排出量削減
水使用量削減※	水使用量削減
廃棄物削減	排出量削減
グリーン購入	グリーン購入の推進
環境配慮製品	環境に配慮した製品の販売促進

項目	削減率	目標値
電力(kWh)	6%	98,817
液化石油ガス(kg)	10%	151.6
自動車燃料(リットル)	8%	24,560
二酸化炭素(kg-CO2)	8%	98,330
水(m3)	10%	665
廃棄物(トン)	5%	22.7
紙(コピー用紙)(枚)	8%	97,980

項目	基準値	中長期の目標値				
		2011	2012	2013	2014	2015
電力 (kWh)	105,125	98,817	95,664	92,510	90,407	88,305
		6%	9%	12%	14%	16%
LPガス (kg)	168.5	151.6	143.2	136.4	131.4	126.3
		10%	15%	19%	22%	25%
車燃料 (リットル)	28,871	26,561	25,695	24,829	23,963	23,097
		8%	11%	14%	17%	20%
二酸化炭素 (kg-CO2)	106,880	98,330	95,123	92,986	91,917	90,848
		8%	11%	13%	14%	15%
水 (m3)	739	665	554	532	525	517
		10%	25%	28%	29%	30%
産業廃棄物 (トン)	23.9	22.7	21.7	21.0	20.3	19.8
		5%	9%	12%	15%	17%
コピー用紙 (枚)	106,500	97,980	93,720	89,460	86,265	83,070
		8%	12%	16%	19%	22%

※2005年から2010年の取組で、成果が最も悪かった2010年の実績を基準値とし、最も良かった2007年の実績を最終目標とし、単年度と中長期目標を設定した。

## 2011年 環境活動の取組結果：本社

項目	単位	2011年	結果	削減目標
電力	総量(kWh)	85,762	18.4%減	6%
	従業員当り(kWh/年/人)	3,063		
液化石油ガス(LPG)	総量(kg)	174	3.5%増	10%
	従業員当り(kg/年/人)	6.2		
自動車燃料	総量(ℓ)	26,241	9.1%減	8%
	従業員当り(ℓ/年/人)	937		
二酸化炭素 (対象：電力、液化石油 ガス、自動車燃料)	総量(kg-CO <sub>2</sub> /年)	101,829	9.1%減	8%
	従業員当り(kg-CO <sub>2</sub> /年/人)	3,636		
上水道	総量(m <sup>3</sup> /年)	539.00	3.5%減	10%
	従業員当り(m <sup>3</sup> /年/人)	19.25		
廃棄物	総量(m <sup>3</sup> /年)	27.15	13.6%増	5%
	従業員当り(m <sup>3</sup> /年/人)	0.96		
紙：コピー用紙	総量(枚/年)	94,000	11.7%減	8%
	従業員当り(枚/年/人)	3,357		

従業員数：28名

## 環境負荷(表・グラフ)

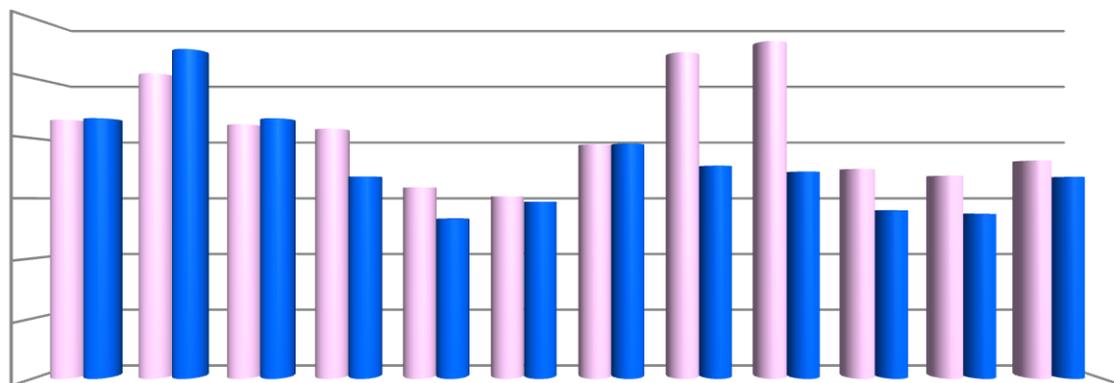
### 本社実績

1) 環境活動評価プログラムにのっとり、電力・液化石油ガス・自動車燃料・水・紙の使用量及び二酸化炭素・廃棄物の排出量の環境数値を推移した。

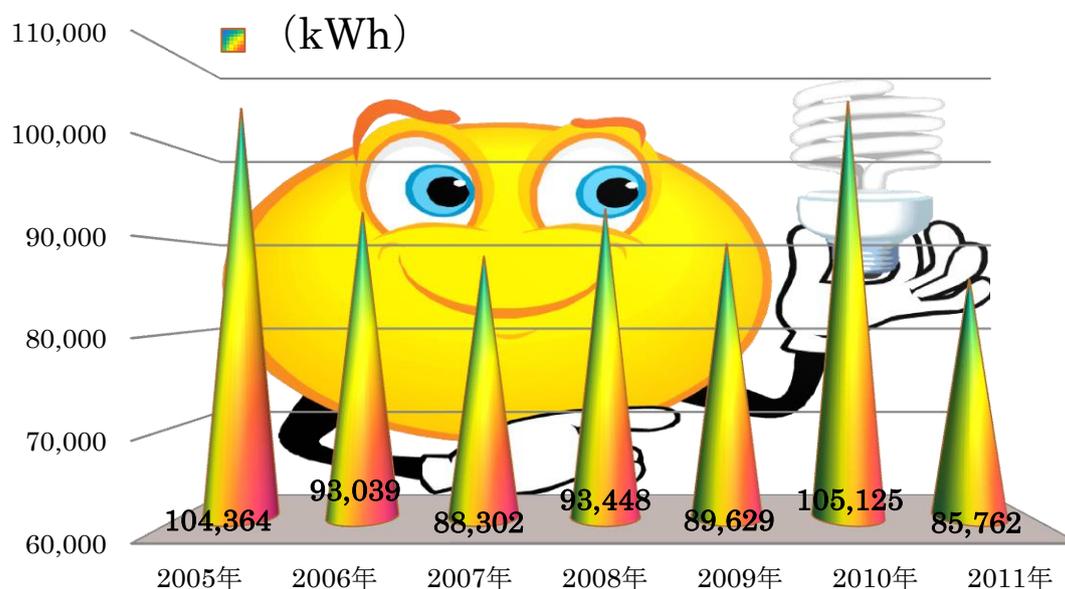
項目(単位)	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
電力(kWh)	88,302	93,448	89,629	105,125	85,762
液化石油ガス(kg)	126	156	156	168	174
自動車燃料(ℓ)	23,057	23,714	24,138	28,871	26,241
二酸化炭素(kg-CO <sub>2</sub> )	91,913	95,264	94,473	112,059	101,828
水(m <sup>3</sup> )	513	517	520	739	762
廃棄物(t)	26.1	26.4	19.4	23.9	27.15
紙(コピー用紙)(枚)	90,000	106,500	100,500	106,500	94,000

2011年排出量を把握する際に用いた電力の排出係数は、0.425(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)

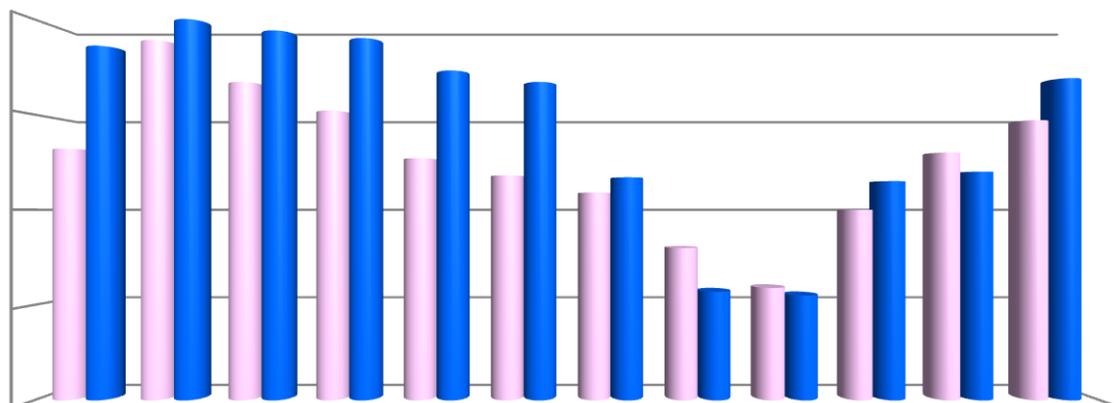
-電力-



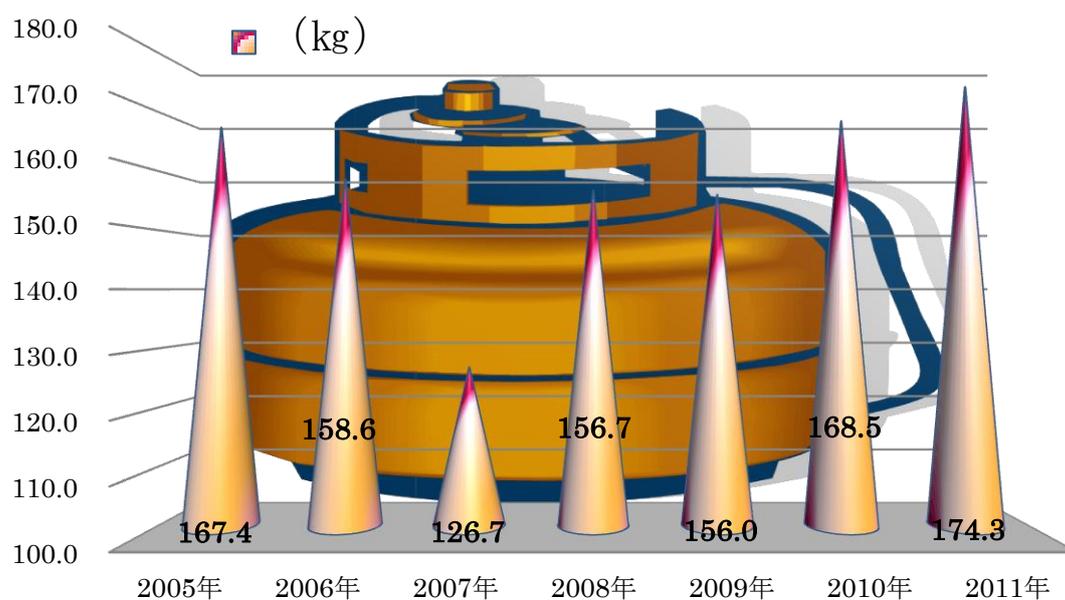
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 目標値	8,608	10,152	8,458	8,313	6,361	6,063	7,794	10,853	11,226	6,978	6,751	7,255
■ 2011年	8,663	10,961	8,659	6,726	5,304	5,883	7,821	7,086	6,889	5,588	5,469	6,713



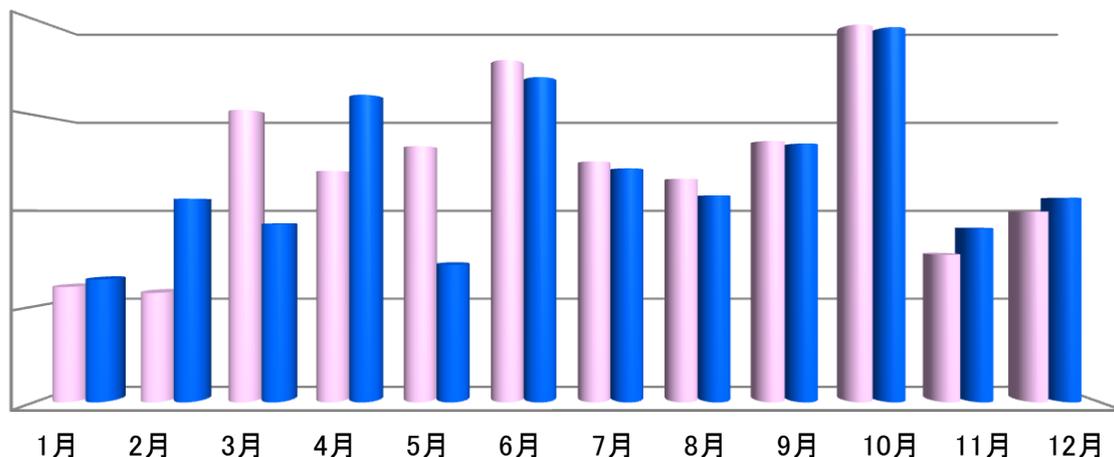
-LP ガス-



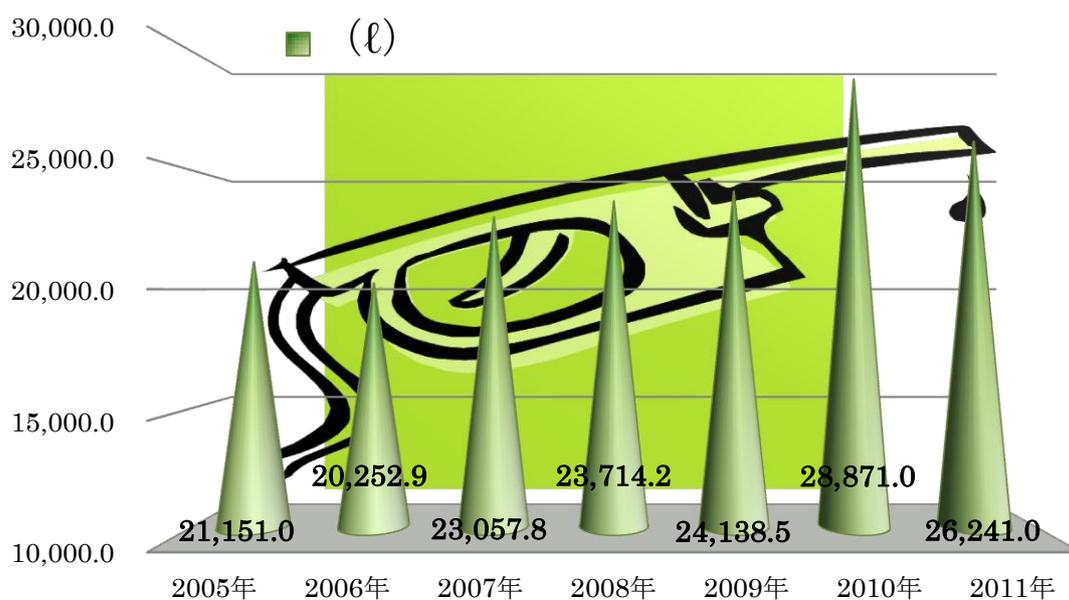
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 目標値	13.2	18.9	16.7	15.2	12.7	11.8	10.9	8.0	5.9	10.0	13.0	14.7
■ 2011年	18.6	20.0	19.4	19.0	17.3	16.7	11.7	5.7	5.5	11.5	12.0	16.9



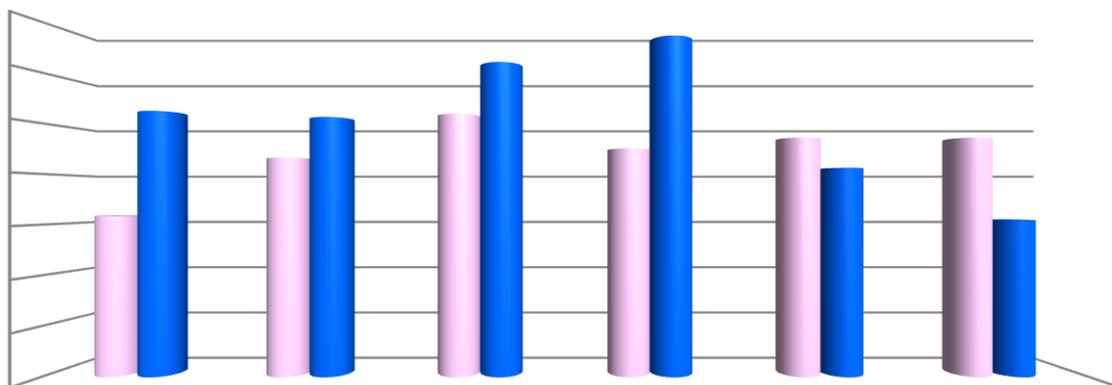
-自動車燃料-



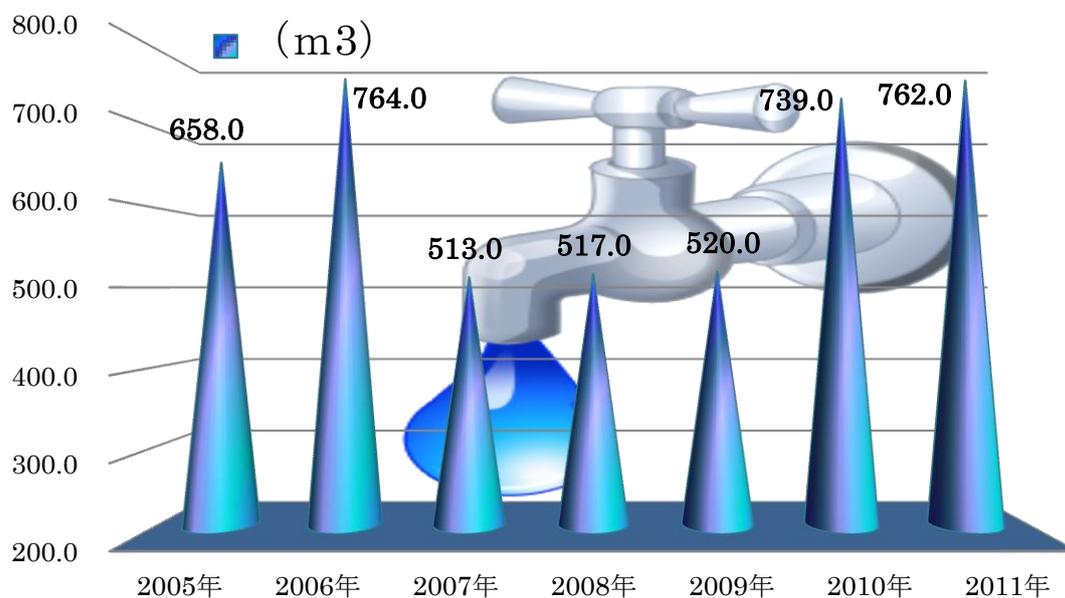
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 目標値	1,602	1,571	2,526	2,208	2,337	2,786	2,257	2,167	2,364	2,972	1,770	1,996
■ 2011年	1,641	2,063	1,931	2,605	1,718	2,697	2,221	2,080	2,351	2,958	1,908	2,068



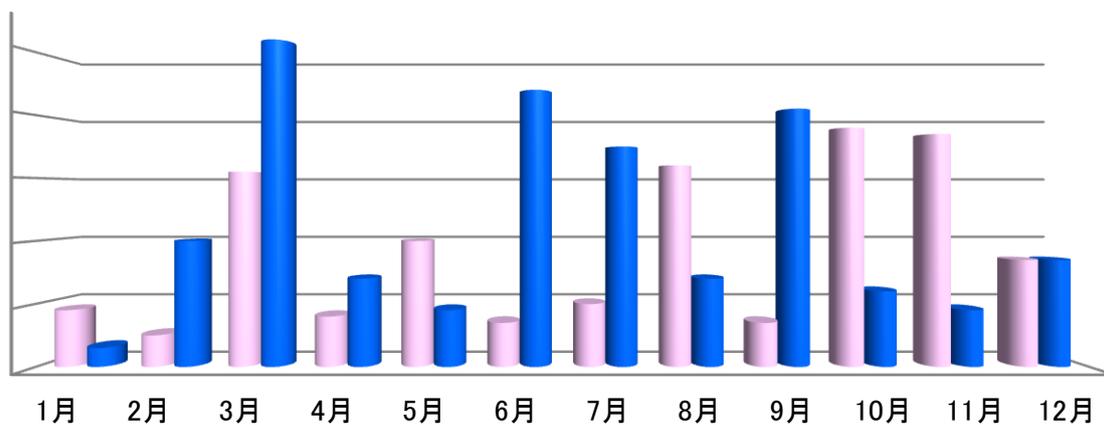
-上水道-



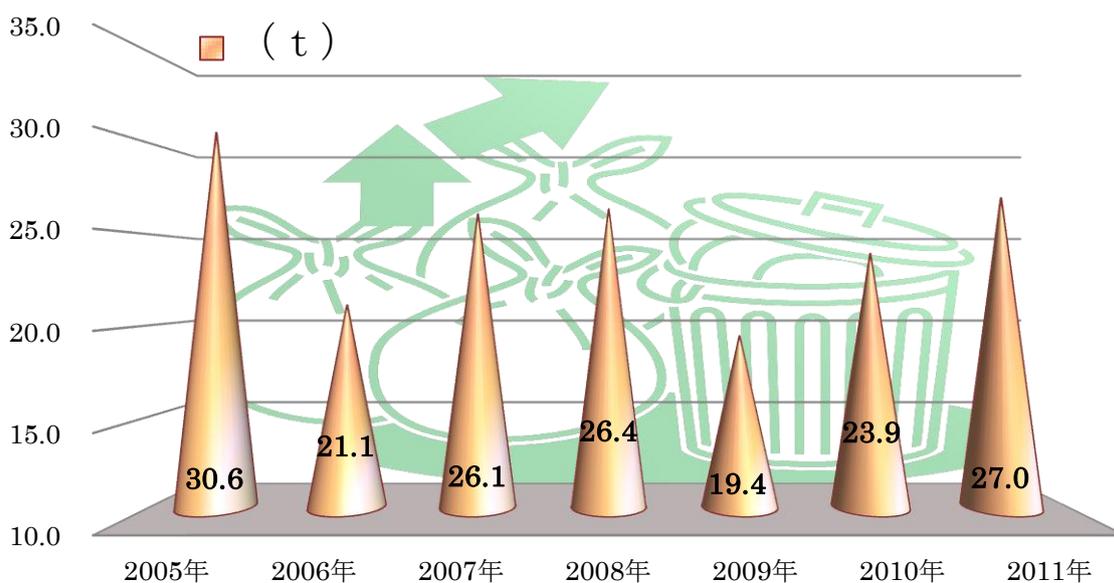
	1月	3月	5月	7月	9月	11月
■ 目標値	79	108	130	113	118	118
■ 2011年	131	128	155	168	103	77



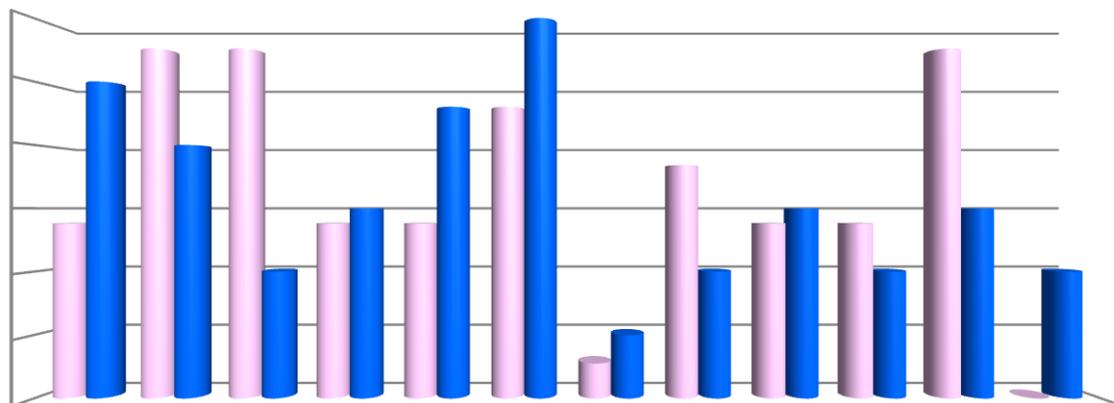
- 廃棄物 -



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 目標値	0.9	0.5	3.1	0.8	2.0	0.7	1.0	3.2	0.7	3.8	3.7	1.7
■ 2011年	0.3	2.0	5.2	1.4	0.9	4.4	3.5	1.4	4.1	1.2	0.9	1.7

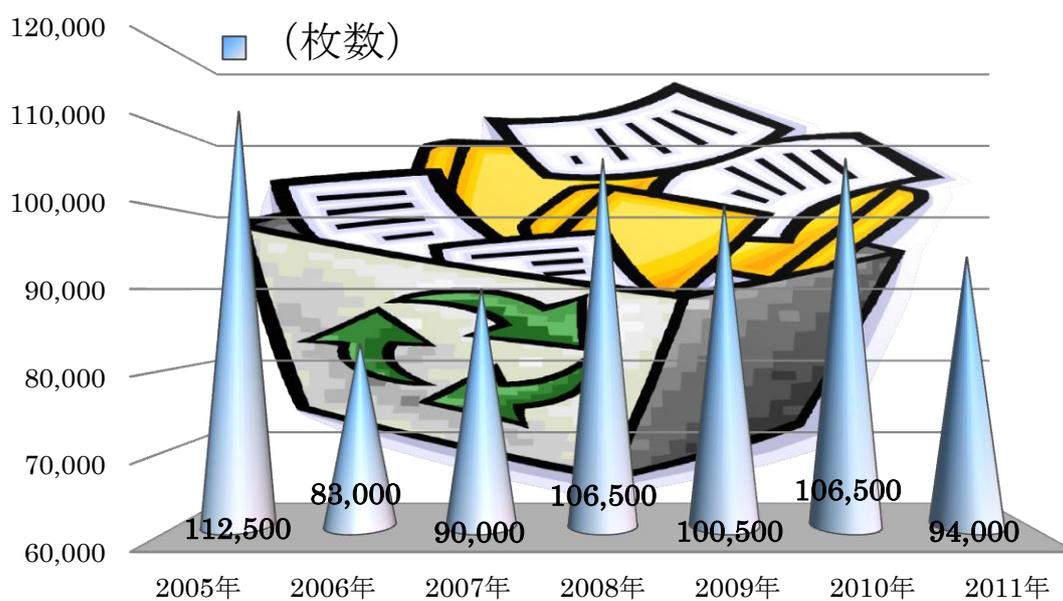


-コピー用紙-

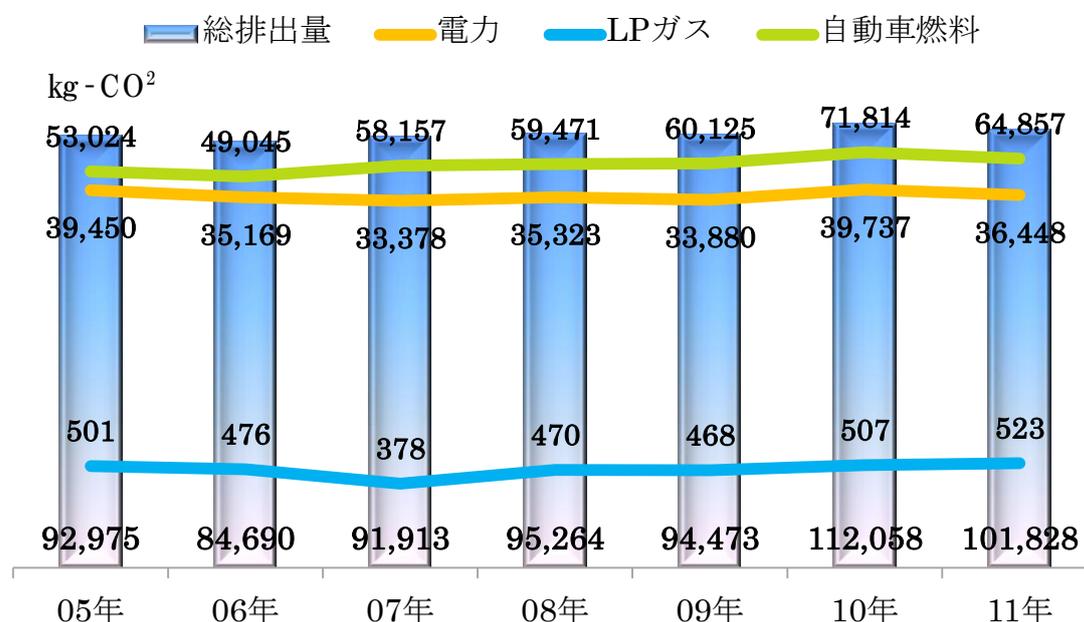


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
■ 目標値	6,900	13,800	13,800	6,900	6,900	11,500	1,380	9,200	6,900	6,900	13,800	0
■ 2011年	12,500	10,000	5,000	7,500	11,500	15,000	2,500	5,000	7,500	5,000	7,500	5,000

-コピー用紙-



## -二酸化炭素-



## 2011年 環境活動の取組評価

**電力**については、震災後に政府が発表した節電対策15%により東京電力との契約電力を下げ、更にデンマンドでの監視の下、空調機の利用制限と照明の間引きを実行した結果、大きな成果を出した。

**ガス**については、増加傾向にあり要因が分かっていない。**自動車燃料**については、震災後の燃料不足とその後の個々の取組が成果に繋がった。**水**については、2010年に漏水の配管工事をしたが、あまり変化がなく2011年新たに調査したところ建物内（トイレ）での漏水と受水槽から送り出すポンプの故障が見つかり工事後大幅に減少した。**廃棄物**については、仕事量に応じて排出量に変化するのと、排出時期でその年の量が変わってくることから取組としての成果をだすのは困難と思える。廃棄物の取組については今後の課題である。**紙**については、2011年から実績単位を枚数に変更。そのことで正確な実績を把握することができた。また取組としては今まで使用済用紙の裏面利用は個々に任せていたが、コピー機に設置することで未使用紙の消費率を下げ成果に繋がった。**グリーン購入**及び**環境配慮製品**については、実績をどう管理把握するかを検討している。

## 今後の認証登録について

営業所には認証範囲を拡大していくことを伝え既に負荷チェックをしているが、認証登録を今後どう進めていくかのスケジュールは立っていない。

## 総 評

今年 3 月の、東日本大震災並びにその津波、福島原発の放射能汚染等により被害を受けられました皆様に心よりお見舞い申し上げます。

2006 年より始めた当社の環境への取組みも、中長期の区切りを迎え当然ながらその真価が問われるところではありますが、今回のデータを見たかぎりにおいては全ての項目で数値が前年を上回ってしまい、逆に我々の取組姿勢が問われてしまったようです。この結果については素直に反省しなければなりませんがこの数字の裏には会社の施策、方針、人事、天候など多くの要素が入り込んでいるもの事実です。たとえば、組織変更や人事異動による本社管轄の人員増加が社有車の増加に繋がり、石油燃料を増やしてしまう。また、経費削減のために印刷業者に外注していた帳票、チラシ等を社内制作した結果、紙の使用量が増える。あるいは天候異変により暖房、冷房の使用増が電力使用を押し上げるなど CO2 削減において意図していないものが結果として出てきてしまっている。

数字に踊らされると会社の方向性を誤ることも考えられ、原因をしっかりと突き止めた上、真実を受け入れ、次に繋げていくことが重要ではないかと今年の数字を見て思われました。今後は、本社だけでなく県内に散らばった営業所へ展開を広げていくこととなります。ますますいろいろな要素が数字の中に隠され、結果として出てくる訳ですが、しっかりと正しいものを見極め、会社として一番いい方向を選択し長期スパンで結果が出せるよう、社員の意識付けをしながら進めていきたいと思っています。

“一人ひとりの心にエコの精神を”を持ち続け気付いた人から無駄の排除を実行します。

最高責任者 木村 英男

## 環境関連法規への違反、訴訟の有無

関係する環境関連法規	要求事項
毒劇法	盗難防止に施錠、容器や貯蔵場所には適切な表示
廃棄物処理法	産業廃棄物処理業者と委託契約を締結しマニフェストの管理を徹底する。またゴミの分別を徹底することやゴミ置き場とその周辺の整備に努める
家電リサイクル法	使用している家電製品をなるべく長期間使用することにより、廃棄物の排出を抑制するよう努める。また排出時には小売業者への適切な引渡し及びリサイクル料金を支払
自動車リサイクル法	自動車をなるべく長期間使用することにより、使用済自動車となることを抑制するよう努める。また資金管理法への再資源化等預託金の預託義務と引取業者への使用済自動車の引渡しを義務とする
消防法	市火災予防条例に基づく少量危険物の取扱に関する事項の遵守。また当社の消防計画に沿って避難訓練を実施し、計画が効果的かの見直しを図る。
フロン回収破壊法	特定製品が廃棄される場合、フロン類の適正かつ確実な回収、破壊及び排出の抑制に必要な措置を講ずる
悪臭防止法	整備工場において悪臭が発生すると思われる作業については防止対策を講ずる。
浄化槽法	保守点検及び清掃

当社に適用される主な環境関連法規は以上の通りです。

当社に関する環境法規に対しての違反の事実や、関係機関等から環境関連法規等の違反についての指摘等は現在のところありません。又、訴訟等も同様にありませんでした。

## EA-21 スローガン

H18:見る人全てにわかりやすく

H19:電気を大切に使うことからエコは始まっています!!

H20:気付いた人からまず行動!!

H21:電気を大切に使うことからエコは始まっています!!

H22:その一回が大きな節電!!

H23:一人ひとりの心にエコの精神を